

令和8年度 浦西中学校 各教科シラバス

学 年	1 年	教科名	国語
教科担当			
教科書名	国語1（光村図書）		
副教材	・国語の学習1 ・学習漢字ノート ・国語活用資料集		

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦西中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点も3観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっているということを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

1 (国語) 科の目標と評価について

教 科 の 目 標	<p>(1) 目的や場面に応じ、日常生活にかかわることなどについて構成を工夫して話す能力、話し手の意図を考えながら聞く能力、話題や方向をとらえて話し合う能力を身に付けさせるとともに、話したり聞いたりして考えをまとめようとする態度を育てる。</p> <p>(2) 目的や意図に応じ、日常生活にかかわることなどについて、構成を考えて的確に書く能力を身に付けさせるとともに、進んで文章を書いて考えをまとめようとする態度を育てる。</p> <p>(3) 目的や意図に応じ、様々な本や文章などを読み、内容や要旨を的確にとらえる能力を身に付けさせるとともに、読書を通してもの見方や考え方を広げようとする態度を育てる。</p>
評 価 の 観 点	<p>(知識・技能)○言葉の働きに気づいたり、言葉の種類ごとの特徴について理解したりしている。○意見と根拠、具体と抽象など、情報と情報の関係について理解している。○現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたもの見方や考え方を知らることができる。○学習した常用漢字を読むこと、また学年別漢字配当表に記されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。</p> <p>(思考・表現・判断)○自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができる。○表現の仕方や適切な資料の引用などを考え、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるよう工夫できる。○読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えることができる。○目的に応じて情報を整理しながら情報を得たり、登場人物の言動の意味について考えたりして、内容を解釈できる。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度)○知識技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力を身に付けたりすることに、粘り強く取り組んでいる。○粘り強い取り組みの中で、見通しを立てたり振り返ったりして、自らの学習を調整している。○言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを確かなものにしつつ、主体的に学習に取り組んでいる。</p>
方 法 評 価	<p>1 授業中の態度や参加の様子</p> <p>2 ノート・ワーク・レポート・作品などの提出物</p> <p>3 単元テスト、小テスト、作文、スピーチ、朗読など</p>

2 (国語) 科の学習について

進 授 め 業 方 の	<p>★授業の流れは①めあての提示②課題に向き合う場面(交流)③まとめ・振り返りの流れで進めていきます。「言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力」をつけるために、(1)自分の意見を持って積極的に表現しましょう。(2)友達との交流を通して、自分の意見考えを深めましょう。(3)授業中の大事なところはメモを取り、ノートは「自分の参考書」にしましょう。(4)自分の考えを発表したり書いたりする習慣を身につけましょう。(5)読書の習慣、こまめに辞書を引く習慣を身につけましょう。</p>
----------------------------	--

テ ス ト 単 元	<p>○業者作成テストを使用して学習した授業の内容を中心に出题します。</p> <p>○テストに際しては、教科書の説明で使用したプリントや資料集、デジタルコンテンツなどについても出题します。</p> <p>○「知識・技能」、「思考・判断・表現」の2つの観点に分けて出题します。</p> <p>○テスト範囲は、テストの約1週間前に連絡します。</p>
-----------------------	--

3 年間指導計画（その①）

4月	<p>①単元名(教材名) 朝のリレー</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。</p> <p>①単元名(教材名) 言葉に出会うために 野原はうたう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。</p> <p>①単元名(教材名) 声を届ける 書き留める 言葉を調べる 続けてみよう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>①単元名(教材名) はじまりの風</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。</p> <p>①単元名(教材名) 〈書写1〉 楷書で書こう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>目的に合わせて書くことを知り、その効果について考えている。</p>
5月	<p>①単元名(教材名) [聞く] 情報を的確に聞き取り、要点を伝える</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。</p> <p>①単元名(教材名) 言葉1 音声の仕組みや働き</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。</p> <p>①単元名(教材名) 話の構成を工夫しよう 一枚の写真をもとにスピーチをする</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「話すこと・聞くこと」において、相手の反応を踏まえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。</p>

①単元名(教材名) 漢字1 漢字の組み立てと部首 漢字に親しもう1

②概ね満足な姿(B規準)

小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。

①単元名(教材名) ダイコンは大きな根?

②概ね満足な姿(B規準)

「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。

①単元名(教材名) ちょっと立ち止まって

②概ね満足な姿(B規準)

「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。

6月 ①単元名(教材名) 情報整理のレッスン 比較・分類

②概ね満足な姿(B規準)

情報の整理の仕方を理解し、情報を比較したり、分類したりしている。

①単元名(教材名) 情報を整理して説明しよう 発見したことをわかりやすく書く

②概ね満足な姿(B規準)

集めた情報を、観点に沿って比較したり、共通点を見つけて分類したりして整理している。

①単元名(教材名) 言葉1 指示する語句と接続する語句

②概ね満足な姿(B規準)

指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。

①単元名(教材名) 空の詩 三編 [書く] 詩の創作教室

②概ね満足な姿(B規準)

詩の中の語句の意味を捉えながら、語感を磨き、語彙を豊かにしている。詩に描かれている情景を想像し、具体的な叙述を取り上げて表現の効果を考えている。

①単元名(教材名) 言葉3 さまざまな表現技法

②概ね満足な姿(B規準)

比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法について、具体的な言葉を挙げて指摘している。

①単元名(教材名) 比喩で広がる言葉の世界

②概ね満足な姿(B規準)

「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。

①単元名(教材名) 文法への扉1 言葉のまとまりを考えよう 言葉の単位

②概ね満足な姿(B規準)

文法の必要性を知り、言葉の単位とその働きについて理解している。

7月 ①単元名(教材名) 語彙を豊かに 心情を表す言葉

②概ね満足な姿(B規準)

言葉を集め、似た意味の言葉の語感の違いに注意しながら、伝えたいことに合う的確な言葉を探している。

	<p>①単元名(教材名) 情報収集の達人になろう コラム 著作権について知ろう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 考えを述べる際に、その考えを支える理由や事例が必要なことを理解している。調べたいテーマについて、本やインターネットを活用して情報を集め、整理し、伝えたいことを明らかにして書いている。</p> <p>①単元名(教材名) 思考のレッスン1 意見と根拠</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。「話すこと・聞くこと」において、自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。</p> <p>①単元名(教材名) 漢字に親しもう2</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p> <p>①単元名(教材名) 文法への扉1 言葉のまとまりを考えよう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 単語の類別について理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 情報を集めよう 情報を読み取ろう 情報を引用しよう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。</p>
	<p>①単元名(教材名) 詩の世界 [書く] 詩を作ろう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。「書くこと」において、根拠を明確にしなから、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。</p>
	<p>①単元名(教材名) 読書を楽しむ</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。</p>
	<p>①単元名(教材名) 本の中の中学生</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。</p>
8月	<p>①単元名(教材名) <書写> 二 楷書と仮名を調和させて書こう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 楷書に調和する仮名の筆使い、字形を理解している。楷書に調和する仮名の書き方を習得して書いている。</p> <p>①単元名(教材名) 3 学校生活に生かして書く</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) さまざまな形式の書き方を理解している。さまざまな書式に従って、配列や用具を理解して書いている。</p>

3 年間指導計画（その②）

9月	<p>①単元名(教材名) 大人になれなかった弟たちに……</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。</p> <p>①単元名(教材名) 星の花が降るころに</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈している。</p> <p>①単元名(教材名) 聞き上手になろう 質問で話を引き出す</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。</p> <p>①単元名(教材名) 項目を立てて書こう 案内文を書く</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>①単元名(教材名) [推敲] 読み手の立場に立つ</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述のしかたなどを確かめて、文章を整えている。</p> <p>①単元名(教材名) 〈書写〉 三 行書で書いてみよう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 残されてきた文字や日常生活の文字から、行書という書体を理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 言葉2 方言と共通語</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 今までの学習を生かして、積極的に共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。</p>
10月	<p>①単元名(教材名) 聞き上手になろう 質問で話を引き出す</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 話す速度や声の大きさ、言葉の調子や間の取り方などに注意しながら話している。</p> <p>①単元名(教材名) 漢字2 漢字の音訓 漢字に親しもう2</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p> <p>①単元名(教材名) 「言葉」をもつ鳥, シジュウカラ</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 「読むこと」において、文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えている。</p> <p>①単元名(教材名) 思考のレッスン1 意見と根拠</p>

	<p>②概ね満足な姿(B規準) 適切な根拠や、意見と根拠の結び付きについて理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 根拠を明確にして書こう 資料を引用して報告する</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 情報を整理し、自分の考えを裏づける資料やデータを選び、出典の示し方に気をつけながら引用している。</p> <p>①単元名(教材名) 〈書写〉 三 行書で書いてみよう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 楷書と行書の特徴の違いから、行書の点画の特徴を理解している。</p>
11月	<p>①単元名(教材名) 漢字に親しもう3</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち300字程度の漢字を書き、その漢字の音づかいをする。</p> <p>①単元名(教材名) 文法への扉2 言葉の関係を考えよう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 単語の類別について理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 聴きひたる 大阿蘇</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 詩の朗読を聞いて、それぞれの言葉がどのように使われているかを考えている。</p>
	<p>①単元名(教材名) 音読を楽しもう いろは歌 古典の世界</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。古典にはさまざまな種類の作品があることを知っている。</p>
	<p>①単元名(教材名) 蓬萊の玉の枝 ――「竹取物語」から</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。</p>
	<p>①単元名(教材名) 今に生きる言葉</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。</p>
	<p>①単元名(教材名) 〈書写〉 三 行書で書いてみよう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 点画の連続と形の変化の筆使いを理解している。点画の連続と形の変化の筆使いを理解して書いている。</p>

12月	<p>①単元名(教材名) 「不便」の価値を見つめ直す</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。</p> <p>①単元名(教材名) 思考のレッスン2 原因と結果</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 漢字に親しもう4</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書ける。</p> <p>①単元名(教材名) [話し合い(進行)] 進め方について考えよう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 根拠を述べたり、前の人の意見を受けたりして話すことを理解している。</p>
	<p>①単元名(教材名) 話題や展開を捉えて話し合おうグループで語り合い、ものの見方を広げる</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 自分の考えをまとめる際に、意見に対する根拠を考えている。</p> <p>①単元名(教材名) 研究の現場にようこそ 四百年のスローライフ</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 読書の意義(=読書が知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つこと)を理解している。</p> <p>①単元名(教材名) 三 行書で書いてみよう 7 学習を生かして書く</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) これまでに学習してきた行書の特徴を理解している。これまでに学習してきた行書の特徴を理解して硬筆で書いている。</p>

3 年間指導計画（その③）

1月	<p>①単元名(教材名) ◇書き初めを書く☒「新たな決意」</p> <p>②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○主体的に学習に取り組む態度</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>楷書と仮名の筆使いや字形、文字の大きさなどを理解している。楷書と仮名の筆使いや字形を理解して書いている。</p>
	<p>①単元名(教材名) 少年の日の思い出</p> <p>②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。</p>
	<p>①単元名(教材名) 文法への扉3 単語の性質を見つけよう</p> <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○主体的に学習に取り組む態度</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>単語の類別について理解している。</p>
	<p>①単元名(教材名) 二十歳になった日</p> <p>②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>心情を表す語句や表現に着目し、感じたことを言語化している。本文中の具体的な記述を挙げながら、構成の工夫や表現の効果について考えていく。</p>
2月	<p>①単元名(教材名) 構成や描写を工夫して書こう 体験を基に随筆を書く</p> <p>②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えていく。「書くこと」において、根拠を明確にしながらか、自分の考えが伝わる文章になるように工夫していく。</p>
	<p>①単元名(教材名) 漢字3 漢字の成り立ち</p> <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○主体的に学習に取り組む態度</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p>
	<p>①単元名(教材名) 一年間の学びを振り返ろう</p> <p>②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「話すこと・聞くこと」において、相手の反応を踏まえながらか、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。</p>
3月	<p>①単元名(教材名) ぼくがここに</p> <p>②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>詩に用いられている表現の技法を理解している。表現や表現技法に着目して読み深めたことを基に、作者の思いを想像し、考えていく。</p>
	<p>①単元名(教材名) 国語の力試し</p> <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>比喩の表現技法を理解し、使っている。音読に必要な文語のきまりについて理解している。小学六年生を想定して、わかりやすい表現に書き換えている。</p>

令和8年度 浦西中学校 各教科シラバス

学 年	2年	教科名	国語
教科担当			
教科書名	国語2（光村図書）		
副教材	・国語の学習2 ・国語活用資料集 ・学習漢字ノート		

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦西中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることにに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているかを評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっているということを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

1 (国語) 科の目標と評価について

教科の目標	<p>(1) 目的や場面に応じ、社会生活にかかわることなどについて相手や場に応じて話す能力、表現の工夫を評価して聞く能力、課題の解決に向けて話し合う能力を身に付けさせるとともに、話したり聞いたりして考えを深めようとする態度を育てる。</p> <p>(2) 目的や意図に応じ、社会生活にかかわることなどについて、論理の展開を工夫して書く能力を身に付けさせるとともに、文章を書いて考えを深めようとする態度を育てる。</p> <p>(3) 目的や意図に応じ、文章の展開や表現の仕方などを評価しながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して自己を向上させようとする態度を育てる。</p>
評価の観点	<p>(知識・技能)○言葉の働きに気づいたり、言葉の種類ごとの特徴について理解したりしている。○意見と根拠、具体と抽象など、情報と情報の関係について理解している。○現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの方や考え方をすることができる。○学習した常用漢字を読むこと、また学年別漢字配当表に記されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。</p> <p>(思考・表現・判断)○自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができる。○表現の仕方や適切な資料の引用などを考え、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるよう工夫できる。○読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えることができる。○目的に応じて情報を整理しながら情報を得たり、登場人物の言動の意味について考えたりして、内容を解釈できる。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度)○知識技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力を身につけたりすることに、粘り強く取り組んでいる。○粘り強い取り組みの中で、見通しを立てたり振り返ったりして、自らの学習を調整している。○言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを確かなものにしたりしながら、主体的に学習に取り組んでいる。</p>
評価方法	<p>1 授業中の態度や参加の様子</p> <p>2 ノート・ワーク・レポート・作品などの提出物</p> <p>3 単元テスト</p> <p>4 単元テスト、小テスト、作文、スピーチ、朗読など</p>

2 国語科の学習について

授業の進め方の	<p>★授業の流れは①めあての提示②課題に向き合う場面(交流)③まとめ・振り返りの流れで進めていきます。「言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力」をつけるために、(1)自分の意見を持って積極的に表現しましょう。(2)友達との交流を通して、自分の意見考えを深めましょう。(3)授業中の大事なところはメモを取り、ノートは「自分の参考書」にしましょう。(4)自分の考えを発表したり書いたりする習慣を身につけましょう。(5)読書の習慣、こまめに辞書を引く習慣を身につけましょう。</p>
単元テスト	<p>○教科書ならびに副教材を使用して学習した授業の内容を中心に出題します。</p> <p>○テストに際しては、教科書の説明で使用したプリントや資料集、デジタルコンテンツなどについても出題します。</p> <p>○「知識・技能」、「思考・判断・表現」の2つの観点に分けて出題します。</p> <p>○テスト範囲は、テストの約1週間前に連絡します。</p>

3 年間指導計画（その①）

4月	<p>国語科オリエンテーション</p> <p>①単元名(教材名) 見えないだけ(詩) ②概ね満足な姿(B規準) 抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ)</p> <hr/> <p>①単元名(教材名) 広がる学びへ(アイスプラネット) ②概ね満足な姿(B規準) 「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。(C(1)ア)</p> <hr/> <p>①単元名(教材名) [聞く]意見を聞き、整理して検討する ②概ね満足な姿(B規準) 「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。</p> <hr/> <p>①単元名(教材名) 点画の省略〈桜色〉 p.50-51 【用具】毛筆・鉛筆 ②概ね満足な姿(B規準) 行書の点画の省略について、書く動きと省略の仕方を理解して書いている。(3)ウ(ア)</p> <hr/> <p>①単元名(教材名) 多様な視点から(文法への扉I 単語をどう分ける?) ②概ね満足な姿(B規準) 単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解することができる。(知・技(1)オ)</p>
5月	<p>①単元名(教材名) 魅力的な提案をしよう ②概ね満足な姿(B規準) ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。</p> <hr/> <p>①単元名(教材名) 広がる学びへ(枕草子) ②概ね満足な姿(B規準) 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。(読むC(1)オ)</p>

	<p>①単元名(教材名)筆順の変化〈若緑〉 p.52-53 【用具】毛筆・鉛筆</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>行書の筆順の変化について、書く動きと変化の仕方を理解して書いている。 行書の点画の省略と筆順の変化を理解して書いている。(3)ウ</p>
	<p>①単元名(教材名)多様な視点から(クマゼミ増加の原因を探る)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えることができる。(思・判・表C(1)ア)</p> <p>文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができる。(思・判・表C(1)ウ)</p>
6月	<p>①単元名(教材名)広がる学びへ(情報整理のレッスン 思考の視覚化)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。(知・技(2)イ)</p> <p>①単元名(教材名)広がる学びへ(情報を整理して伝えよう 職業ガイドを作る)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。(思・判・表B(1)ア)</p>
	<p>①単元名(教材名)広がる学びへ(漢字I 熟語の構成 漢字に親しもうI)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。(知・技(1)ウ)</p>
	<p>①単元名(教材名)行書と仮名の調和〈豊かな自然〉 p.56-57 【用具】毛筆・鉛筆</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>○行書と平仮名の調和のさせ方を理解して書いている。(3)ウ(ア)</p>
	<p>①単元名(教材名)言葉と向き合う(短歌に親しむ・短歌に味わう)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えることができる。(思・判・表C(1)エ)</p> <p>文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。(思・判・表C(1)オ)</p> <p>表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫することができる。(思・判・表B(1)ウ)</p>
	<p>①単元名(教材名)言葉と向き合う(言葉の力)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。(思・判・表C(1)オ)</p>
7、8月	<p>①単元名(教材名)言葉と向き合う(言葉I 類義語・対義語・多義語)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。(知・技(1)エ)</p>

<p>①単元名(教材名)情報×SDGs(メディアの特徴を生かして情報を集めよう)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。(知・技(2)イ) 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。</p>
<p>①単元名(教材名)いつも本はそばに(読書を楽しむ)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。(知・技(3)エ)</p>
<p>①単元名(教材名)いつも本はそばに(翻訳作品を読み比べよう 星の王子さま)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えることができる。(思・判・表C(1)エ) 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。(思・判・表C(1)オ)</p>
<p>①単元名(教材名)行書に調和する仮名〈五十音表〉 p.58-60 【用具】毛筆・鉛筆</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>行書に調和する仮名の特徴を理解して書いている。(3)ウ(ア)</p>
<p>①単元名(教材名)[生活に広げよう]本のポップを書こう p.64-65 【用具】筆ペン・ペン</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>ポップを書くときに、既習事項をどのように生かすか考えている。【態】 既習事項を生かして、進んで、内容が効果的に伝わるポップを書こうとしている。(3)ウ(イ)</p>

3 年間指導計画（その②）

9月	<p>①単元名(教材名)ヒューマノイド ②概ね満足な姿(B規準) 登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。(思・判・表C(1)イ)</p> <p>①単元名(教材名)人間のきずな(字のない葉書) ②概ね満足な姿(B規準) 観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えることができる。(思・判・表C(1)エ)</p> <p>①単元名(教材名)人間のきずな(表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く) ②概ね満足な姿(B規準) 根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。(思・判・表B(1)ウ)</p> <p>①単元名(教材名)人間のきずな([推敲]表現の効果を考える) ②概ね満足な姿(B規準) 読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えることができる。(思・判・表B(1)エ)</p> <p>①単元名(教材名)人間のきずな(言葉2 敬語) ②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>①単元名(教材名)人間のきずな(聞き上手になろう 質問で思いや考えを引き出す) ②概ね満足な姿(B規準) 言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。(知・技(1)ア)</p>
10月	<p>①単元名(教材名)人間のきずな(漢字2 同じ訓・同じ音をもつ漢字 漢字に親しもう3) ②概ね満足な姿(B規準) 第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。(知・技(1)ウ) 抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。(知・技(1)エ)</p>

	<p>①単元名(教材名)論理を捉えて(モアイは語るー地球の未来)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 文章の構成や論理の展開について考えることができる。(思・判・表C(1)エ) 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。(思・判・表C(1)オ)</p> <p>①単元名(教材名)論理を捉えて(思考のレッスン1)根拠の吟味</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 意見と根拠, 具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。(知・技(2)ア)</p>
	<p>①単元名(教材名)(適切な根拠を選んで書こう 意見文を書く)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり, 表現の効果を考えて描写したりするなど, 自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。(思・判・表B(1)ウ)</p>
	<p>①単元名(教材名)論理を捉えて 月夜の浜辺</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 詩の構成や表現の効果について考えることができる。(思・判・表C(1)エ)</p> <p>①単元名(教材名)いにしへの心を訪ねる(源氏と平家 音読を楽しもう 平家物語)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 作品の特徴を生かして朗読するなどして, 古典の世界に親しむことができる。(知・技(3)ア) 現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して, 古典に表れたものの見方や考え方をすることができる。(知・技(3)イ)</p>
11月	<p>①単元名(教材名)いにしへの心を訪ねる(扇の的ー「平家物語」から)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 登場人物の言動の意味などについて考えて, 内容を解釈することができる。(思・判・表C(1)イ)</p> <p>①単元名(教材名)いにしへの心を訪ねる(仁和寺にある法師ー「徒然草」から)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け, 自分の考えを広げたり深めたりすることができる。(思・判・表C(1)オ)</p>
	<p>①単元名(教材名)漢詩の風景</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して, 古典に表れたものの見方や考え方を知っている。</p>

	<p>①単元名(教材名) 価値を語る(君は「最後の晩餐」を知っているか)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈することができる。(思・判・表C(1)イ)</p>
	<p>①単元名(教材名) 思考のレッスン2 具体と抽象</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 複数の情報をまとめて抽象化したり、言葉の意味を具体例を挙げて説明したりしている。</p>
12月	<p>①単元名(教材名) [話し合い(進行)]話し合いの流れを整理しよう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 意見の内容や意見どうしの関係に気をつけて、話し合いの流れを整理している。</p>
	<p>①単元名(教材名) 価値を語る 文法2 用言の活用</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 用言の活用形と活用の種類について、語例を基に理解している。</p>
	<p>①単元名(教材名) 価値を語る(立場を尊重して話し合おう 討論で視野を広げる)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 互いの意見の共通点や相違点、話し合いの論点を踏まえて質問したり反論したりし、振り返りに おいて自分の考えをまとめている。</p>
	<p>①単元名(教材名) 価値を語る(漢字に親しもう4)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度 までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章 の中で使うことができる。</p>
	<p>①単元名(教材名) 楷書と行書の使い分け p.66-67【用具】ペン・鉛筆</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 楷書と行書を使い分ける観点について理解している。(3)ウ(イ)</p>
	<p>①単元名(教材名) いつも本はそばに自分らしさ」を認め合う社会へ本の世界を広げよう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたり することができる。(思・判・表C(1)オ)</p>

3 年間指導計画（その③）

1月	<p>①単元名(教材名)[文字のいづみ] 書き初めをしよう<感謝する心><信念を貫く><最善を尽くす><平和の祈り> p.74,101-104 【用具】毛筆</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) ○これまでの学習を理解して書き初めを書いている。(3)ウ(ア)・(イ)</p> <p>①単元名(教材名)表現を見つめる(走れメロス)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。(思・判・表C(1)イ)</p> <p>文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めた</p> <p>①単元名(教材名)表現を見つめる(漢字に親しもう6)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。(知・技(1)ウ)</p> <p>①単元名(教材名)表現を見つめる(文法への扉3 一字違いで大違い)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。(知・技(1)ウ)</p> <p>①単元名(教材名)表現を見つめる 描写を工夫して書こう心の動きが伝わるように物語を書く</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 読み手が場面の様子や人物の心情を具体的に想像できるように、表現の効果を考えながら描写を工夫している。</p>
2月	<p>①単元名(教材名)表現を見つめる(言葉3 話し言葉と書き言葉)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 話し言葉と書き言葉の特徴について理解することができる。(知・技(1)イ)</p> <p>①単元名(教材名)表現を見つめる(漢字3 送り仮名)</p> <p>②概ね満足な姿(B規準) 第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。(知・技(1)ウ)</p>

	<p>①単元名(教材名)[生活に広げよう] 防災訓練に参加しよう p.75-77【用具】鉛筆・ペン・毛筆 [文字のいずみ] 書いて味わおう「平家物語」 p.78【用具】鉛筆</p>
	<p>②概ね満足な姿(B規準) 場面や目的に応じて既習事項をどのように生かすか考えている。【態】 既習事項を生かして、進んで、目的や場面に合った文字を書こうとしている。(3)ウ(ア)(イ)</p>
	<p>①単元名(教材名)国語の学びを振り返ろう ②概ね満足な姿(B規準) 互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる。(思・判・表A(1)オ)</p>
3月	<p>①単元名(教材名)表現を見つめる(鍵) ②概ね満足な姿(B規準) 詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。(思・判・表C(1)オ)</p>
	<p>①単元名(教材名)国語の力試し ②概ね満足な姿(B規準) ・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。 ・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。</p>

令和8年度 浦西中学校 各教科シラバス

学 年	3年	教科名	国語
教科担当			
教科書名	国語3（光村図書）		
副教材	・国語の学習3 ・学習漢字ノート ・国語活用資料集		

「シラバス」とは、各教科の授業内容や学習の方法、評価の方法などを記した総合的な学習計画のことです。浦西中学校の「シラバス」は、生徒の皆さんが1年間、何を学び、どのように学習を進めていくかを示すことで、見通しを持って、計画的・主体的に授業に取り組めることをねらいとして作成しています。

また、各教科の評価の観点が3観点としてシラバスに示してあります。

I「知識・技能」…各教科等で、学習する過程で身に付けた知識や技能の習得状況について評価を行います。また、それらを既に身に付けている知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に、概念として理解したり技能を習得したりしているかについて評価を行います。

II「思考・判断・表現」…各教科等の知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身に付けているかを評価します。

III「主体的に学習に取り組む態度」…知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることにに向けた粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整しようとしているか評価します。

生徒の皆さんは、各教科の授業における「学び」が実生活とつながっているということを実感し、各教科が示す「基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得」ができるよう努力してください。さらに「各教科で学んだ基礎的・基本的な知識・技能を活用する活動(思考・判断・表現等)」に積極的に取り組んで下さい。この地道な努力が、「主体的に学ぶ力(=学びに向かう力)」を育成することにつながります。

1 (国語)科の目標と評価について

教科の目標	<p>(1) 目的や場面に応じ、日常生活にかかわることなどについて構成を工夫して話す能力、話し手の意図を考えながら聞く能力、話題や方向をとらえて話し合う能力を身に付けさせるとともに、話したり聞いたりして考えをまとめようとする態度を育てる。</p> <p>(2) 目的や意図に応じ、日常生活にかかわることなどについて、構成を考えて的確に書く能力を身に付けさせるとともに、進んで文章を書いて考えをまとめようとする態度を育てる。</p> <p>(3) 目的や意図に応じ、様々な本や文章などを読み、内容や要旨を的確にとらえる能力を身に付けさせるとともに、読書を通してものの見方や考え方を広げようとする態度を育てる。</p>
評価の観点	<p>(知識・技能)○言葉の働きに気づいたり、言葉の種類ごとの特徴について理解したりしている。○意見と根拠、具体と抽象など、情報と情報の関係について理解している。○現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる。○学習した常用漢字を読むこと、また学年別漢字配当表に記されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。</p> <p>(思考・表現・判断)○自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができる。○表現の仕方や適切な資料の引用などを考え、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるよう工夫できる。○読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えることができる。○目的に応じて情報を整理しながら情報を得たり、登場人物の言動の意味について考えたりして、内容を解釈できる。</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度)○知識技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力を身につけたりすることに、粘り強く取り組んでいる。○粘り強い取り組みの中で、見通しを立てたり振り返ったりして、自らの学習を調整している。○言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを確かなものにしたりしながら、主体的に学習に取り組んでいる。</p>
評価方法	<p>1 授業中の態度や参加の様子</p> <p>2 ノート・ワーク・レポート・作品などの提出物</p> <p>3 単元テスト</p> <p>4 小テスト、作文、スピーチ、朗読など</p>

2 (国語)科の学習について

進授業方の	<p>★授業の流れは①めあて・問いの提示②課題に向き合う場面(交流)③まとめ・振り返りの流れで進めていきます。「言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力」をつけるために、(1)自分の意見を持って積極的に表現しましょう。(2)友達との交流を通して、自分の意見考えを深めましょう。(3)授業中の大事どころはメモを取り、ノートは「自分の参考書」にしましょう。(4)自分の考えを発表したり書いたりする習慣を身につけましょう。(5)読書の習慣、こまめに辞書を引く習慣を身につけましょう。</p>
テスト	<p>○教科書ならびに副教材を使用して学習した授業の内容を中心に受験します。</p> <p>○テストに際しては、教科書の説明で使ったプリントや資料集、デジタルコンテンツなどについても受験します。</p> <p>○「知識・技能」、「思考・判断・表現」の2つの観点に分けて受験します。</p> <p>○テスト範囲は、テストの約1週間前に連絡します。</p>

3 年間指導計画

4月	①単元名(教材名) 世界はうつくしいと ②概ね満足な姿(B規準) 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 (1)イ)
	①単元名(教材名) 握手 ②概ね満足な姿(B規準) ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えている。(C(1)ア) ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。 (C(1)イ)
	①単元名(教材名) [聞く] 意見を聞き、適切さを判断する ②概ね満足な姿(B規準) 「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア)
	①単元名(教材名) 文法への扉1 すいかは幾つ必要? ②概ね満足な姿(B規準) 単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解するとともに、話や文章の構成や展開について理解している。(2年(1)オ)
5月	①単元名(教材名) 説得力のある構成を考えよう スピーチで心を動かす ②概ね満足な姿(B規準) ・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。(A(1)イ) ・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(A(1)ウ)
	①単元名(教材名) 言葉1 相手や場に応じた言葉遣い ②概ね満足な姿(B規準) 敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。(1)エ)
	①単元名(教材名) 学びて時に之を習ふ——「論語」から ②概ね満足な姿(B規準) 「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)
6月	①単元名(教材名) 作られた「物語」を超えて ②概ね満足な姿(B規準) 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。(C(1)ア)
	①単元名(教材名) 思考のレッスン 具体化・抽象化 ②概ね満足な姿(B規準) 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。(2)ア)
	①単元名(教材名) 論理の展開を意識して書こう グラフを基に小論文を書く ②概ね満足な姿(B規準) ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア) ・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ)

	<p>①単元名(教材名) 漢字1 熟語の読み方 漢字に親しもう2</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(C(1)ア)</p>
	<p>①単元名(教材名) 俳句の可能性 [書く] 俳句の創作教室 俳句を味わう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・「読むこと」において、俳句の構成や表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ)</p> <p>・「書くこと」において、表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる俳句になるように工夫している。(B(1)ウ)</p>
	<p>①単元名(教材名) 言葉の釣り糸を垂らす</p> <p>②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ)</p>
7月	<p>①単元名(教材名) 言葉2 和語・漢語・外来語 語彙を豊かに</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(C(1)イ)</p> <p>・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。(C(3)ウ)</p>
	<p>①単元名(教材名) 言葉を選ぼう もっと「伝わる」表現を旨ざして</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて理解している。(C(3)ウ)</p>
	<p>①単元名(教材名) 実用的な文章を読もう 報道文を比較して読もう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。(C(1)ア)</p> <p>・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)</p>
	<p>①単元名(教材名) 情報整理のレッスン 情報の信頼性</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。(C(2)イ)</p>
	<p>①単元名(教材名) 読書を楽しむ</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。(C(3)オ)</p>
	<p>①単元名(教材名) 「私の一冊」を探しにいこう 羊と鋼の森 読書案内 読書コラム</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)</p>

9月 ①単元名(教材名) 挨拶 ——原爆の写真によせて

②概ね満足な姿(B規準)

- ・「読むこと」において、詩の構成や表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ)
- ・「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)

①単元名(教材名) 故郷

②概ね満足な姿(B規準)

- ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ)
- ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)

①単元名(教材名) [推敲] 論理の展開を整える

②概ね満足な姿(B規準)

- ・「書くこと」において、目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えている。(B(1)エ)
- ・「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(B(1)オ)

①単元名(教材名) 言葉3 慣用句・ことわざ・故事成語

②概ね満足な姿(B規準)

理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、慣用句や四字熟語などについて理解を深め、話や文章の中で使うとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ)

10月 ①単元名(教材名) 聞き上手になろう 質問で相手の思いに迫る

②概ね満足な姿(B規準)

【思・判・表】「話すこと・聞くこと」において、話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現のしかたを評価して、自分の考えを広げたり深めたりしている。(A(1)エ)

①単元名(教材名) 漢字2 漢字の造語力

②概ね満足な姿(B規準)

第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。((1)ア)

①単元名(教材名) 複数の意見を読んで、考えよう——正解が一つに決まらない課題と向き合う

②概ね満足な姿(B規準)

- ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ)
- ・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開、表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ)

①単元名(教材名) 考えを効果的に伝えよう 多角的に分析して批評文を書く

②概ね満足な姿(B規準)

- ・「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)
- ・「書くこと」において、論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(B(1)オ)

①単元名(教材名) 文法への扉2 「ない」の違いがわからない?

②概ね満足な姿(B規準)

第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。((1)ア)

①単元名(教材名) 聴きひたる 初恋

②概ね満足な姿(B規準)

理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)イ)

11月	<p>①単元名(教材名) 和歌の世界 音読を楽しむ ― 古今和歌集 仮名序</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。(C(3)ア)</p>
	<p>①単元名(教材名) 君待つと―万葉・古今・新古今</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「読むこと」において、和歌の表現のしかたについて評価している。(C(1)ウ)</p>
	<p>①単元名(教材名) 夏草―「おくのほそ道」から</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ)</p>
	<p>①単元名(教材名) つながる古典 古典名作選 [書く] 古典の言葉を引用し、メッセージを贈ろう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ)</p>
	<p>①単元名(教材名) それでも、言葉を</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えている。(C(1)イ) ・「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)
12月	<p>①単元名(教材名) 漢字3 漢字のまとめ</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>第2学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字の大体を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字について、文や文章の中で使い慣れている。(1)ア)</p>
	<p>①単元名(教材名) [話し合い(進行)] 話し合いを効果的に進めよう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。(A(1)オ)</p>
	<p>①単元名(教材名) 合意形成に向けて話し合おう 課題解決のために会議を開く</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「話すこと・聞くこと」において、進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりしている。(A(1)オ)</p>
	<p>①単元名(教材名) [文字のいづみ]書き初めをしよう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>[知識・技能]これまでの学習を理解して書き初めを書いている。</p>
1月	<p>①単元名(教材名) [生活に広げよう]思いを文字で表そう</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>[思考・判断・表現]自分の思いを表現するために、既習事項をどのように生かすか考えている。</p>

	<p>①単元名(教材名) 温かいスープ</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)</p>
	<p>①単元名(教材名) アラスカとの出会い</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)</p>
	<p>①単元名(教材名) 律儀な桜</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。((3)オ)</p>
	<p>①単元名(教材名) わたしを束ねないで</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)</p>
	<p>①単元名(教材名) 三年間の歩みを振り返ろう 冊子にまとめて、発表会をする</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(A(1)ウ)</p> <p>・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ)</p>
2月	<p>①単元名(教材名) 初日 漢字に親しもう5</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)</p>
3月	<p>①単元名(教材名) 国語の力試し</p> <p>②概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(A(1)ウ)</p>
	<p>②主な評価の観点 <input checked="" type="radio"/>知識・技能 <input type="radio"/>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>[知識・技能]これまでの学習を理解して書き初めを書いている。</p>
1月	<p>①単元名(教材名) [生活に広げよう]思いを文字で表そう</p> <p>②主な評価の観点 <input checked="" type="radio"/>思考・判断・表現 <input type="radio"/>主体的に学習に取り組む態度</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>[思考・判断・表現]自分の思いを表現するために、既習事項をどのように生かすか考えている。</p>
	<p>①単元名(教材名) 温かいスープ</p> <p>②主な評価の観点 <input checked="" type="radio"/>思考・判断・表現 <input type="radio"/>知識・技能</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)</p>

	<p>①単元名(教材名) アラスカとの出会い</p> <p>②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)</p>
	<p>①単元名(教材名) 律儀な桜</p> <p>②主な評価の観点 ◎知識・技能 ○思考・判断・表現</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。((3)オ)</p>
	<p>①単元名(教材名) わたしを束ねないで</p> <p>②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)</p>
	<p>①単元名(教材名) 三年間の歩みを振り返ろう 冊子にまとめて、発表会をする</p> <p>②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(A(1)ウ)</p> <p>・「書くこと」において、文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫している。(B(1)イ)</p>
2月	<p>①単元名(教材名) 初日 漢字に親しもう5</p> <p>②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>「読むこと」において、詩を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。(C(1)エ)</p>
3月	<p>①単元名(教材名) 国語の力試し</p> <p>②主な評価の観点 ◎思考・判断・表現 ○知識・技能</p> <p>③概ね満足な姿(B規準)</p> <p>・「話すこと・聞くこと」において、場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(A(1)ウ)</p>